




〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				他社部品手配	取付キット類				
					型番	主な付属品	希望小売価格(税込)		
R4/8～現在 ハイブリッドを含む	MXPC10G系 MXPL10G系 MXPL15G系	ワイド2D窓口付車 (ディスプレイオーディオレス) 注16	W2D		RD-Y102DK	 注4	5,500円	注5,8,13	純正バックカメラ接続アダプター(注18) ● KK-Y301BA [Ⓡ] 6,050円
		ディスプレイオーディオ付車 注17	2D		KK-Y60DE [Ⓡ]	 注9	4,400円	注11	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注18) ● RD-Y202BC 3,850円 ● RD-Y201BC 3,300円 ● RD-Y101BC 3,300円
			×		取付不可				 注12


※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注4) RD-Y102DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(28P)が同梱されています。
- (注5) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注8) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912IV/RW721等)の場合、取付キットKJ-Y15P[Ⓣ](希望小売価格3,850円、税込)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y102DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(28P)が同梱されています。
- (注9) KK-Y60DE[Ⓡ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号を取り出すためのコネクタ(5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)等が同梱されています。
- (注11) ワイド2D窓口用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キットKJ-Y15P[Ⓣ](希望小売価格3,850円、税込)を使用して取付けることも可能です。
- (注12) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y202ST[Ⓡ](希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y102SC[Ⓣ](希望小売価格2,200円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912IV/RZ721等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注13) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y102DKは不要ですが、純正ステアリングリモコンを利用したい場合は、別途KJ-Y102SC[Ⓣ](希望小売価格2,200円、税込)の購入が必要となります。
- (注16) Xグレードに標準のディスプレイオーディオレス車(ワイド2D窓口で、7インチカバー/純正ブラケット付)の場合。
- (注17) 標準またはメーカーオプションのディスプレイオーディオ付車(8インチディスプレイ、または10.5インチディスプレイ)の場合で、ステレオの取付スペースはありません。
- (注18) メーカーオプションのナビレディパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。KK-Y301BA[Ⓡ]ではRCA端子で、RD-Y202BCでは8Pコネクタ(AVIC-RW721等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-Y201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CW912IV/RW912等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-Y101BCでは5Pコネクタ(2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS		カスタムフィット						TW	注記 B	ユニットタイプ						サテライト			
			TS-Z900PRS	TS-V174S	TS-C1746S	TS-C1740S	TS-F1740S II	TS-C1640S	TS-F1640S II	TS-F1040S II	TS-T746		TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B	TS-STX710AS	
5ドア ワゴン	ダッシュ	⑪			⑫				⑫		⑫											
	Fドア	⑬⑭	⑮	⑮	⑮	⑮	⑮	⑮	×											× ^⑳	× ^⑳	× ^⑳
	Rドア	⑯	×	×		×	×	×	Ⓣ ^⑰						Ⓣ ^⑰ ⑱	× ^⑲						

注記

⑪ ダッシュボード上の左右には全車標準で9cmサイズのスコーカーが装着されており、左側のスピーカーはテレマティクススピーカーと兼用になっています。

⑫ 物理的には、2スピーカー付車の場合はTS-F1040S II・F1040 IIが取付可能（リブの切り取りが必要）で、6スピーカー付車の場合はTS-C1746Sに同梱のトゥイーターやチューンアップトゥイーター TS-T746が取付可能（KJ-Y86JT⑯に同梱のブラケットを使用）ですが、左側のスピーカーがテレマティクススピーカーと兼用になっているため、交換取付けは推奨しません（6スピーカー付車の場合は、フロントドアのウーファー取付けに関する注記⑱もあわせて参照してください）。

⑬ 6スピーカー付車の場合に16cmサイズのフルレンジスピーカー付で、純正スピーカーはリベット止めで、取付穴ピッチが変則のスピーカーです。

⑭ 車両の取扱説明書にフロントドアパネル・フロントドアトリム・フロントドアスピーカー等周辺の修理・取外し・改造に対する警告があるため、取扱説明書の記載に従い車両販売店へ相談されることを推奨します。

⑮ 純正スピーカーを取付けている穴位置には、カースピーカー取付キットUD-K121、TS-F1740S II・F1740 IIに付属の樹脂ブラケット、インナーバッフルUD-K621/UD-K531の取付穴位置が一致します。

⑯ 6スピーカー付車の場合に9cmサイズのスコーカー付で、純正スピーカーはトリム側に装着されています。

⑰ 6スピーカー付車の場合に取付可。但し、トリム側の取付部にある純正スピーカーの位置決め用リブ（2ヶ所）に当たってネジ穴位置が合わないため、位置決め用リブを取付用ボス穴と同じ高さに切取る必要があります。

⑱ 付属のグリルは使用せずにユニットのみを取付けます。

⑲ TS-E1010はマグネット部が鉄板側に少し当たるため取付不可。

⑳ 全車標準でSRSカーテンシールドエアバッグが装着されているため、サテライトスピーカーは取付不可。

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

Ⓣ	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	Ⓣ	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	Ⓣ	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	Ⓣ	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
Ⓣ	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

Ⓣ	取付可	Ⓣ	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
Ⓣ	取付可（鉄板加工が必要）	◆	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。